

東京・標茶ふるさと会に参加しませんか？

東京・標茶ふるさと会では、本町出身の方や本町に縁のある方々が集まり「ふるさと標茶」の応援団として活動をしています。

左記の日程で東京・標茶ふるさと会総会の開催が決まりました。本町在住の方も参加できますので、参加を希望する方はお申し込みください。なお、交通・宿泊は個人での手配となります。

■日時／11月12日(日)、午後1時～3時30分

■場所／ホテルグランドヒル市ヶ谷(東京都新宿区市谷本村町4-1)

■会費／6000円(当日会場で受け付けます)

■申込締切／10月31日(火)

■申し込み・問い合わせ／役場企画財政課地域振興係(2階⑩番窓口 ☎485-2111内線223)



昨年の様子

野外焼却は止めましょう

ごみの野外焼却は法律で禁止されており、違反すると5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金など、厳しい罰則があります。また、ラップフィルムなどの



産業廃棄物を不法処理した場合には、3億円以下の罰金が科せられます。野外焼却は野火や森林火災の原因となるだけでなく、不完全燃焼からダイオキシンが発生するなど、周囲の環境に悪影響を与えます。ごみはきちんと分別して収集日に出し、豊かな自然環境を守るよう心掛けましょう。

■問い合わせ／役場住民課環境衛生係(1階③番窓口 ☎485-2111内線127)

動物愛護週間

動物愛護管理法では、動物の愛護と適正な飼育について理解と関心を深めてもらうため、毎年9月20～26日を動物愛護週間と定めています。今年度のテーマは「ペットも守ろう！防災対策」です。



ペットは餌代だけでなく、トイレの後始末や病気の時の治療費など、その一生の間に想像以上にお金がかかるものです。安易に飼わず、責任を持って一生世話ができるのか考えてから飼うことが重要です。ペットを飼ってからは、近隣住民に迷惑を掛けることのないよう、しつけや散歩のマナーなどについてもう一度確認し、幸せに暮らしていけるよう考えましょう。

■問い合わせ／役場住民課環境衛生係(1階③番窓口 ☎485-2111内線127)



岡山県出身。大学院修了後、教育系出版社などに勤務。趣味は乗馬と北海道旅行。現在、標茶町に単身赴任中。

はじめまして。このたび「地域おこし協力隊」に就任しました岡本昌です。私は、10年以上、道東地域で家族と乗馬を楽しみ、すっかり標茶町と馬たちのファンになりました。一方で、標茶町の馬文化の衰退を実感し、何とかしたいという想いも強くなってきました。軍馬生産から続く馬文化を継承し、馬をキーとした地域創成に取り組み、標茶町の魅力をもっとたくさんの人に知ってもらいたい、と考えています。最初の仕事は、標茶町初

の官民連携事業として今秋実施予定の「道東ホースタウン」体験ツアー」の企画・推進です。乗馬をキーに、都市圏からの来訪者を増やし、標茶町ならではのユニークな地域づくりを目指します。夢は大きく、競走馬の日高と並ぶ乗用馬の標茶です！
今後、活動報告と共に、馬の魅力や乗馬関連事業者の紹介などもしていきたいです。皆さんが標茶町の魅力を再発見できるような報告に努めて参りますので、よろしくお願いたします。

地域おこし協力隊 活動日誌

vol.1



地域おこし協力隊 岡本 昌



新富桜人道跨線橋（歩道橋）通行止めのお知らせ

損傷・劣化が進んでいる新富桜人道跨線橋（歩道橋）の長寿命化を図るため、橋の修繕工事を行います。安全を確保するため、工事期間中は下記のとおり通行止めを実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

■通行止め期間／9月中旬～11月末（予定）



■問い合わせ／役場建設課道路係（2階⑭番窓口☎485-2111内線232）

町道ルルラン通り通行止めのお知らせ

国道391号五十石橋（新橋）の開通に伴い、町道ルルラン通りの工事を行います。工事は、国道を五十石橋（新橋）へ切り替えた後に行います。工事期間中は通行止めを実施しますので、国道391号を迂回路としてご利用ください。ご理解とご協力をお願いします。

■通行止め期間／10～12月（予定）※日程の詳細などは、来月以降の広報しべちゃでお知らせします。



■問い合わせ／役場建設課道路係（2階⑭番窓口☎485-2111内線232）

秋の交通安全運動

期間

9月21～30日

交通事故死ゼロを目指す日

9月30日

年間スローガン

ストップ・

ザ・交通事故

〜めざせ 安全で

安心な北海道〜

夏の暑さが残る季節です。疲労から注意力が散漫になり、スピード超過や居眠り運転による事故が多くなります。車を運転する時は時間に余裕を持ち、疲れを感じたら休憩しましょう。

これから日没時間が早くなります。運転者は交通マナーを守り、安全運転を心掛けましょう。歩行者や自転車に乗る方は目立つ服装や反射材を身に付けて、交通事故に遭わないようにしましょう。